平成 28 年度決算報告

1. 法人単位の資金収支の状況

項目	金額(千円)
(1)事業活動資金収支差額	108,134
①事業活動収入	2,150,717
・介護報酬等	2,123,297
・その他収入	27,421
②事業活動支出	2,042,583
・人件費支出	1,521,105
・事業費支出	271,841
・利用者負担軽減額	796
・その他支出	248,840
(2)施設整備等資金収支差額	▲ 66,575
①施設整備等収入	73,016
②施設整備等支出	139,591
(3)その他の活動資金収支差額	5,130
①その他の活動収入	127,763
②その他の活動支出	122,633
当期末資金収支差額	46,689
前期末支払資金残高	664,172
当期末支払資金残高	710,861

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

2. 法人単位の事業活動の状況

項目	金額(千円)
(1)サービス活動増減差額	38,232
①サービス活動収益	2,123,985
②サービス活動費用	2,085,753
減価償却費	155,030
国庫補助金等特別積立金取崩額	▲ 96,099
その他サービス活動費用	2,026,822
(2)サービス活動外増減差額	8,602
①サービス活動外収益	26,732
②サービス活動外費用	18,130
(3)特別増減差額	▲ 19
①特別収益	119,233
②特別費用	119,252
当期活動増減差額	46,815
前期繰越活動増減差額	641,908
当期末繰越活動増減差額	688,722
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	13,230
その他の積立金積立額	0
次期繰越活動増減差額	701,952

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

3. 法人単位の資産等の状況

項目	金額(千円)
(1)資産の部	5,512,254
①流動資産	803,625
②固定資産	4,708,629
合計	5,512,255
減価償却累計額	3,691,877

項目	金額(千円)
(2)負債の部	828,962
①流動負債	248,194
②固定負債	580,767
(3)純資産の部	4,683,292
合計	5,512,255

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

4. 積立金の状況

貸借対照表上の積立金の勘定科目	積立目的	本年度末時点の積立金額(千円)
その他の積立金	その他の積立金	10,916

5. 関連当事者との取引の内容(該当無し)

編集後記

７月、熱中症に注意が必要な季節です。特に高齢者の方は暑さそのものを感じづらく、また汗をかきづらい体質です。結果、暑さへの自覚がない状態のまま熱中症を発症してしまうケースが多いと言われています。暑いと思っていないのに高い電気代のかかるエアコンをつけるのは、難しいことだと思います。
ご本人および周囲の方は、下記の点に注意して熱中症の予防・対策をおこない、暑い時期を乗り切りましょう。
①温度を計測して室温調整 ②計画的な水分補給 ③お風呂や寝るときも注意 ④周りの人が気にかける（黒澤）

ひだまり No.80 発行責任者：高原敏夫 発行元：社会福祉法人マザアス 〒203-0004 東京都東久留米市氷川台二丁目５番７号 TEL. 042-477-7261 FAX. 042-477-7500 http://www.moth.or.jp

マザアスニュース No. 80 2017 年 6 月 30 日

ひだまり

MOTHERTH

MOTHERTH NURSINGHOME FOR THE AGED

韓国「平安の家」国際交流５周年を迎えて

マザアス日野介護支援課
課長　保住州千子

左から保住課長、ザン先生、高原理事長、児玉先生、高岡施設長、ゾ事務局長

韓国の社会福祉法人平安の家と交流を始めて５年が経ちました。今回は、５月 24 日～27 日の３泊４日の日程で、高原理事長、社会事業大学名誉教授児玉先生、マザアス新宿の高岡施設長、日野事業所の介護支援専門員保住の４名で訪韓しました。
韓国の法人の各施設へ訪問する度に、大勢の職員より盛大に出迎えて頂きました。

交流５周年ということで、その一環として、南ソウル大学の講堂で、「高齢社会対応、老人療養、サービス、環境、改善」をテーマにシンポジウムが開催されました。

南ソウル大学高齢社会保険福祉研究所、京畿道施設連合会、国民健康保険公団、両法人関係者、福祉事業関係者、学生等が参加し、日本からは児玉先生がマザアス東久留米デイサービスで実践した、「環境を生かした高齢者のケアの実践」を報告しました。認知症ケア環境指針ＰＥＡＰの考え方を伝えていました。

韓国の方から「先生のＰＥＡＰは目からうろこでした。とても勉強になりました。自分達も取り組んでいきたいと思います。」と感想を述べられていました。

高岡施設長からは「認知症の自立支援」について話をしました。韓国の方から「認知症に対する自立支援を行っていくにはどうしたらよいのか？今度日本に行った時、教えて欲しい。」等、活発な意見が出て、皆さんの認知症ケアへの関心の高さがうかがえました。

平安の家が運営するダサラン療養院、養老院へ行きました。両院とも生活困窮者に対して支援する施設です。ダ＝多い、サラン＝愛、「愛があふれる。」という意味があるそうです。

入居者の部屋入り口にはのれんがありました。以前、訪日した韓国の職員が日本の良い所を真似たそうです。

チャムサラン専門療養院は介護保険施設で、ここの施設のビジョンは「最高で幸せになるサービスの提供」「韓国で一番になる」とのことです。

３つの教え「愛で考え、愛で話し、愛で行動する」を、毎日確認していますと話を受けました。韓国では優秀な施設について順位をつけて予算を上げる制度があります。このチャムサラン専門療養院は韓国内の施設の中で一番を取った施設との事です。職員のモチベーションもとても高いと感じました。しかし、韓国全体で捉えると、人材難、離職率も高く、20 代、30 代の福祉職へのなり手が少ないと話を伺い、日本と同様の問題を抱えている事を知りました。

今回の訪韓で、マザアスと平安の家が、５年という歳月を途絶える事なく友好関係を築けているのは、お互いに「分かち合いたい」という真摯な思いがあるからではないかと感じました。日本でも韓国と同じように人材不足、質の向上、予算等、様々な問題を抱えています。

職員一人一人のモチベーションを高める事も重要だと感じています。

私は、与えられた環境の中でいかに感謝して物事を取り組む事ができているのか、自分の仕事に誇りを持っているのか、見直す機会を持てました。また、韓国での熱い思いを日本の職員へ伝えていきたいと思いました。個人の活動は微々たるものでありますが、一生懸命取り組む姿勢が、いずれ人を動かし、大きな力になると信じています。秘めた思いを胸に、業務へ取り組んでいこうと思えた研修でもありました。

平安の家の職員の皆様、本当にありがとうございました。

マザアス東久留米の地域における公益的な活動/社会貢献活動

地域談話室の活動

地域密着型通所サービス課長
出口裕広

これからの地域包括ケアの中で、マザアスとしてお役にたてる事はないだろうか？そんな思いから『地域談話室』が、２年前に設置されました。

その最初の活動は、「施設のエントランスで薫りの良い珈琲を飲めたら良いな」というおよそ「地域貢献」や「社会貢献」といった崇高な理想とはほど遠い現実からのスタートでした。

地域の方々と一緒に過ごす時間は普段の業務とはちょっと違った楽しさがあります。「まず自分自身が楽しんで、それが何かの役に立てば最高よ！」　７５歳を過ぎても精力的にいくつもの活動を掛け持ちされている方からは、逆にパワーを頂いている気がします。ありがとうございます！

これまでのマザアスの地域への取り組みに『地域談話室』も顔を出し始めました。

今後も施設内の様々な部署と協力・連携して活動範囲を広げて行きますので皆様どうぞお楽しみに。

山野草で「和（なごみ）」んでいます

金山町　桑名忠之

私は三年前に脳梗塞で入院し、その後マザアスの皆さんのお世話で、現在、週一回のリハビリに通っています。

市の広報紙で、認知症に関するお話しがあると知り参加致しました。突然の脳梗塞を経験し、妻にせよ私にせよ認知症になる事もあり得るので、お互いに病気を理解して共に生きる事だと思いました。

見渡せば、近所には私と同世代の人達が多くなり、連れ合いを亡くした方たちもいます。最寄りの方と集まって老人同志助け合いましょうとお茶会を開きました。お互いに見守るには、先ずボケを隠さないで居よう、時々お茶会を続けよう、という事になっています。

マザアスの方から山野草のオレンジカフェ「和（なごみ）」の集まりを知らせて頂き、この際、話のよすがに紙芝居を披露して見ようかと思い立ちました。市民センターの英会話教室で時々披露していたものです。エッチな風味ですが、大人のユーモアとして教室の皆さんも面白がってくれました。「和（なごみ）」の皆さんにもエッチなくすぐりを楽しんで頂こうと思っています。好色も人生の活気の一部と思ってご笑覧ください。

私の紙芝居は、昔読んだ小説や映画、見聞などの記憶からヒントを得て大幅に脚色しています。しかし、私も八十路を超え体調の事やらネタ切れの事もあるでしょうから、紙芝居の披露は偶数月の「和（なごみ）」の会にしようと思っています。

さて、「和（なごみ）」の始まりは、皆でお話をすることからでしょう。思い出の映画や懐メロ、幸い伴奏をして頂ける方も居ます。この町に住んでいる皆さんとの話題は一杯あります。東久留米の昔の駅、街の移り変わり、新しい道路、四方山話は尽きないでしょう。私は福島県生まれですが、皆さんもそれぞれの故郷をお持ちでしょう、是非お話を聞かせてください。

・・・オープンから一年・・・

オレンジカフェ「和（なごみ）」

・・・スタート・・・

♪“歌声”マザアス♪

音楽療法士
尾崎次羽

この度「歌声マザアス」の進行を務めさせていただく尾崎次羽と申します。普段は主に、高齢者の施設で音楽療法を行っております。

人の脳神経は、加齢により減少の一途をたどり、記録や考える力が低下すると言われてきましたが、現在では、幾つになっても新しく作られることが分かってきております。さらに、楽しむことで、脳の中でドーパミンが活躍し、脳はより活性化されます。

そういった意味で、この「歌声マザアス」では、たくさんの方に懐かしい歌を歌って楽しんでもらい、いつまでも若い脳を維持してもらいたいと思っています。また、この会は、お友達同士で参加するもよし、一人で気ままに楽しむのもよし、この「歌声マザアス」を通して、地域の皆さんが「ここなら安心して居られる、ここなら一人で参加しても、いつでも楽しめる」と、気軽に来ることができる場所にしたいと思っております。たくさんの皆さんに、お会いできることを楽しみにしております♪

♪“歌声”マザアス♪の様子

・・・足かけ９年・・・

マザアス健康体操

マザアス健康体操は、マザアスで活動して頂いているボランティアの皆様にいつまでも元気で活躍して頂きたいとの思いで、平成 20 年 12 月にスタートしました。現在では地域住民の皆様にも対象を広げ、月３回、介護予防運動指導員を中心に、上肢下肢の運動、ストレッチやセラバンド体操、またシナプソロジーを取り入れた脳の体操まで幅広く、楽しみながら約１時間実施しています。

少しずつですが、地域にも健康体操の自主グループが出来、マザアス健康体操の輪が広がりつつあります。これからも１０年、２０年を目標に「継続は力なり」の思いで地道に取り組み、地域の皆様の健康に寄与できるよう頑張っていきたいと思います。

通所サービス課長　池添明美

♫　5/9 開設記念コンサート　♪♪

成美教育会館でコンサートを開催いたしました。「緑窓マンドリンアンサンブル」による演奏と「稲門グリークラブ・シニア会」男声合唱の素晴らしい響きに、立ち見が出るくらいの大盛況でした。
ご来場頂いた皆様ありがとうございました。